

会議の要旨（議事録）

会議の名称	平成28年度第1回 鳥栖市文化財保護審議会		
開催日時	平成28年5月12日(木) 午前9時30分	開催場所	鳥栖市役所2階第1会議室
出席者数	委員 8名 事務局 4名	傍聴人数	1人
議題	1. 鳥栖駅舎について 2. 平成27年度事業報告 3. 平成28年度事業計画		
配布資料	平成28年度第1回 鳥栖市文化財保護審議会資料		
所管課	(課名)生涯学習課 (電話番号) 85 - 3695		

1. 教育長あいさつ

2. 議題

(1) 鳥栖駅舎について

<まちづくり推進課より鳥栖駅周辺まちづくり基本構想の概要説明>

(質疑)

構想と鳥栖駅の取り扱いについて

委員 ・橋上駅の建設に伴い、現駅舎は解体せざるを得なくなるのではないか。

・新駅舎の位置について。

まちづくり課 ・基本構想では具体的なことは示しておらず、今年度の基本計画策定の中で具体的な議論を進める。

・議論の結果、現駅舎が支障となる可能性は極めて高い。

・駅舎や自由通路の位置は、望ましい条件もある。

文化財保護審議会の追加開催について

委員 ・通常の会議以外の開催について。

・明治期の駅舎について、解体・保存・活用の事例を整理しておいてほしい。

事務局 ・依頼事項の確認と合わせ、今後の進め方を説明する。<審議会資料 P1>

・文化財保護審議会への諮問事項について

・スケジュールについて: 3回程度の開催を予定。

・事務局で行った調査について

鳥栖駅舎の調査について

- 委員
- ・文化財としての現状をおさえるためには、現在までの調査は不十分。
 - ・建築を専門とする本審議会委員に調査をお願いしてはどうか。
 - ・改変された部分の図面、古写真などの提示をお願いする。
 - ・鳥栖駅周辺の住民からの聞き取り調査の実施も検討してほしい。
- 事務局
- ・調査を行うこととし、内容は委員と相談したい。
 - ・資料については調査を行いたい。

(2)平成27年度事業報告

(3)平成28年度事業計画

<資料2～11ページにより事務局より説明>

(質疑)

埋蔵文化財発掘調査について

- 委員
- ・個別の遺跡の意義だけでなく、広い範囲を単位とした総体的な検討を。
 - ・上記の点について、文化財保護審議会での取り組みなど検討したい。
- 事務局
- ・昭和50年以降の埋蔵文化財発掘調査の成果をとりまとめ、考古遺物などを時期が来ればまとめるようにしたい。報告書の作成をもって基礎整理作業とし、蓄積していく。
- 委員
- ・京町遺跡の内容について。
 - ・調査対象地に所在した酒造所について、文書類の収集について。
- 事務局
- ・過去に現プレスボ建設に伴い調査を実施し、敷地の西側から中世後期の遺構・遺物が出土。
 - ・今回の調査区はそれよりも古い時期。京町遺跡付近では、中世前期から後期にかけて集落が継続していたようだ。

勝尾城筑紫遺跡について

- 委員
- ・勝尾城筑紫氏遺跡整備事業のどの段階にあるか。
- 事務局
- ・第1段階の短期整備事業として葛籠城跡地区周辺の整備に着手。
 - ・現在、公有地化を行っているが、時間がかかっている。
 - ・その後、整備計画、基本設計を策定し、平成33年度ごろに整備完了を計画。
- 委員
- ・測量図の見直しと、全国の筑紫氏関連の文献史料の収集を検討してほしい。

文化財の展示について

- 委員
- ・過去の展示等を見ると、鉄道関係の展示は観覧者を集めるテーマ。展示品は、国鉄OBに呼び掛けて集める方法がある。
- 事務局
- ・折あるごとに開催したい。
- 委員
- ・注目されるテーマを取り上げる一方で、日々の業務の中で準備できる展示もある。組合せながら継続的に展示を行うことを一つの目標に設定してはどうか。
 - ・収蔵庫や整理室の再整備に伴う整理の中で題材を探すこともできる。

3.その他

- 事務局
- ・「田代売薬関連の製薬・売薬・信仰儀礼用具及び文書資料 3,181点(附)売薬土産品(行商用)13点」(中富記念財団くすり博物館所蔵)が、4月28日付で県重要有形民俗文化財の指定を受けた。

(終了)